小野 大輝さん 優勝

日大東北高校１年（上蓬田在住）

いちご一会 とちぎ国体 円盤投げ：44m42cm

先日行われた国体で、少年男子Ｂ円盤投げで優勝した小野大輝さんを取材しました。練習で忙しい日々を過ごす大輝さんに話を聞く事ができました。

Q、原発事故で川内村から避難したと聞きました。なぜ、平田村へ？

A、最初の避難地は新潟。その後、福島に戻りたいと思い、知り合いの居るいわき市と郡山市の中間で平田村に。当時大輝さんは５歳。幼稚園も小中学校も平田村で過ごしました。

Q、身長、体重は？

A、174cm・80kg

Q、投てき競技を始めたきっかけは？

A、小学校…スポ少で柔道と陸上。

中学校…柔道（県大会個人３位）と特設陸上部で砲丸投げ（県大会１位）。県大会は、２つの種目には出場できないので柔道を優先。その後、昨年１０月に、ジュニアオリンピック（中学生と高１のみが出られる大会）に出場できるチャンスがあり、初めて円盤投げに挑戦。中学校の先生の指導の下、自ら動画を観て練習。結果は２位。

高　校…迷わず陸上部へ入部。先生に勧められて円盤投げを本格的に始めた。

Q、目標は？

A、インターハイ優勝！

ライバルは、同学年の安達東高校の渡邉拓実さん。

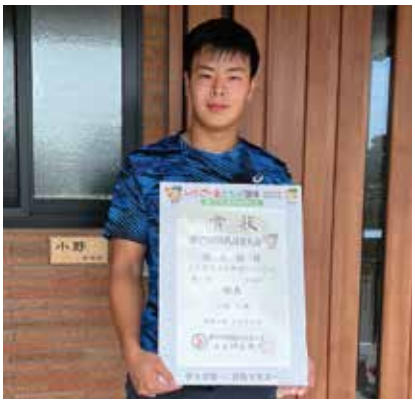
Q、楽しみは？

A、記録が伸びる事。

Q、イヤだなぁと思う事は？

A、練習時間が長い時。

※取材には、ご両親も話に加わって下さいました。お父さんは、「大輝は、肩の筋肉が柔らかく瞬発力があるので、投てき種目に向いている。大会はほとんど雨降り。天気も味方にしているようだ」と話します。競技を始めてまだ１年と少し。頑張って欲しい！



▲賞状を持つ大輝さん

▲優勝を決めた時の試技

▲優勝してガッツポーズ！

次回12月7日（水）議会定例会開催予定

新型コロナウイルス感染予防に努め、検温、アルコールによる手指消毒とマスクの着用を徹底しております。

また、分散化のため、役場１階ロビーと２階会議室で映像を中継しています。議会は村の予算や身近な問題について話し合う大切な会議です。あなたも議会を傍聴してみませんか？

●詳しくは議会事務局まで　☎５５－３５５８

編集後記

異常気象による猛暑も終わり、収穫の秋。村内のあちこちで稲刈りが行われている。米の値段は、昨年より若干上がったものの、労賃を含めた額には程遠い価格だ。

コロナ感染症やロシアのウクライナ侵攻等で物価高騰が止まらない。食料自給率が37％の日本は、これを機に、農業政策の中心に地産地消、国産国消を据える事が大切ではないだろうか。これもＳＤＧｓの一つ。

【高橋　七重】

議会広報特別委員会
委員長　高橋七重
副委員長　荒川英義
委員　三本松和美
委員　永瀬成元
委員　水野一彦

PRINTED WITH SOYINK